

日高町 議会だより

No.53

平成31年2月21日発行

日高町議会



《 町民と議員の懇談会（富川公会堂） 》

— 町民と議員の懇談会特集号 —

議会への質問・要望…………… 2p

町への質問・要望…………… 7p

アンケート結果…………… 8p

皆さんの声を
これからのまちづくりに

町民と議員の懇談会

昨年11月開催「町民と議員の懇談会」について、その懇談内容と、会場で町民の皆様から寄せられた日高町への要望などをまとめて、ご報告します。

「町民と議員の懇談会」は11月12日に日高地区、13日に厚賀地区、15日に門別地区、16日に富川地区で開催しました。4回目の開催となる今年の懇談会は、町民の皆様がより話し合いに参加しやすいよう工夫し、話し合いのテーマを設けず、町政の発展のため、「要望、意見、提案、何でも発言してください」という構えで臨みました。参加された町民の皆様から、沢山の積極的な発言があり、この試みは成功したと考えております。今回は、胆振東部地震に関する発言が、各会場で多く見られました。

皆様の質問、意見の概要をここに紹介し、今後の議会の運営に生かして参ります。

(なお、日高町の回答は、1月22日現在の時点の回答となっておりますので、ご了承ください。)

議会への質問・意見

日高会場

平成30年11月12日開催

日高診療所の入院再開

質問 日高診療所の、入院病床を再開して、住民が安心して、暮らせる方途がありませんか。

工藤守弘議員 診療所のスタッフが、揃わない現状がありますので、門別国保病院とも連携して、知恵を出して頑張つて、行かなければならないと、思っています。

千栄地区パークゴルフ場再開

質問 千栄地区パークゴルフ場の再開の見通しは、どのようなになっていますか。

互野利夫議員 沙流川堤防は、道の河川敷での全体復旧が終わっていない、という事です。道に早期に復旧と、パークゴルフ場の設置について、町の予算

編成に向けて、要望して行きます。

質問 18ホールでなくても9ホールでも良いのですが

早期の再開を望んでいます。

梅木 聡議員 パークゴルフに似た、グラウンドゴルフがあります。道具さえ揃えば、どこでもできますので検討してはいかがでしょうか。

質問 やはり、パークゴルフ場でなければ、だめなのです。

梅木 聡議員 復旧するまで、グラウンドゴルフも検討して下さい。

小学生の通学路

質問 町道15号線は段差がついたり、排水路が損傷し、冬には凍結しますので、ここは小学生の通学路になっており非常に危険なので早急に整備して下さい。

高橋克徳議員 現地を産業・建設常任委員会で調査させて頂き、要望して行きます。

岩内林道の改善

質問 岩内林道は、損傷が激しく車両の通行もできなくなっており、早急な改善をして頂きたい。

神保一哉議員 災害発生時には、国道の代替道路にもなりませんので、この件も産業・建設常任委員会の所管ですので現地を調査するようによします。

《町道・林道の調査を11月29日に実施し、12月会議で早期整備の必要性を報告》

まちが元気に！

質問 「まちが元気に、そこに住む人たちが、元気になっていけるのかな？」を議員の皆さんが、どのように考えておられるか、お聞きしたい。

工藤守弘議員 医療問題が一番大事と思いますが、なお、議会内の政策討論会で、じっくり考えて提案していくことも、考えたい。

小園暁子議員 地域の子供たちが、立派に育つことが何よりも大事なので教育問題を一生懸命行いたい。

魅力的なまちづくりをして、日高町に戻ってきて欲しいと思っています。

日高地区町有林

質問 林業の活性化で、雇用の場を確保して、産業振興が必要ではないですか。

白石典昭議員 山が、川をきれいにし、川が、海を創ると思っており、全体を一つにし、つながっていると思います。

質問 町有林は、町の財産です、皆さんは日高地区の町有林を、視察したことがありますか。一次産業として、積極的に育てていくてほしいと思います。

神保一哉議員 木の大切は、今回の災害を通じて、身にしみて、分っておりますので、所管の委員会か議会内に森林・林業・林産業活性化議員連盟という、組織がありますので視察します。

厚賀会場

平成30年11月13日開催

議案への賛否の判断基準

質問 議会では町が提案する議案に対して、賛成・反対の態度を決める時の判断基準は何ですか。

議員の判断基準
・後援会と支援者に相談をしながら賛否の結論を出しています。

・町民のためになるのか、提案を精査して判断しています。

・議決については私個人の考えで判断します。

議会改革への考え方

質問 議会改革にどんな意見をお持ちですか。

議員の意見

・議会改革については、4年間の積み上げを引き継ぎ先進地議会の経験に学んで、議会モニター制度や議会の基本条例などについて、改革に取り組んでいきます。

・学びながら慎重に取り組みます。

・議員のなり手をどう育て

るかを、議会改革の中に含めて、検討していきます。

・議会改革以前に議会の活発な議論が、必要なのではないのかと思っています。

イベント開催について

質問 浦河、新冠、新ひだか、どこもイベントをやっている、色々な記事が新聞に出ていますが、日高町は本当にイベントも新聞の話題になるような事も少ない。町が元気になるように門別地区も日高地区に見習って花火大会なども取り組んでほしい。

議員の意見

・日高地区は、色々なイベントがあり、にぎわっているのです。樹魂まつりで花火を行ったり、オートバイレースやカヌーなどもあり、門別地区は本当に少ない。

・門別地区もししも祭りややっているが、もつと観光につながる地域の住民のためイベントなど考えていかなければいけないと思っています。

・私は、この10年ぐらいで色々なイベントに取り組ん

でいますが、何をやるでも人を集めるのが大変なので

・花火大会は寄附を集めるのが大変です。商店を全部回ったり、花火の寄附が集まらなくなってきたということも一つあります。

・日高地区の樹魂まつりについては町内の業者、いろんな部分が入っている方から寄附金を仰いでいます。

・ししも祭りも門別農協の前に移動したり、いろんな経緯があります。

若い人の力

意見 イベントは、若い人によってもらわなかったらということですが、楽しいと思えないとやりたいとは思わないですね。普段からの付き合いが大事だと思います。

・厚賀には一致会があり、体育部には若い人が集まっている。郵便局の人だとか、農協の人だとか、それから一番多いのは漁師の人だとか、それから馬屋さんもいて、色々な可能性を持っていると思います。

厚賀農協横の通学路

質問 厚賀の農協の横の小学生の通学路危険なので早く改善、確保してあげてください。

西尾英俊議員 町の方で、きちんと正規に地権者とお話をして、早急に進めてほしいということはお話してあります。

議会広報の改善を

質問 町民が議会で、どういことが話題で、どうい議論をしているのか、わかるような紙面の改善と、ホームページの充実を要望します。

眞壁悦夫議員 早急に努力、改善します。

門別会場

平成30年11月15日開催

議会議員の定数及び報酬

質問 議員の定数を減らし、報酬を増やして、立候補しやすい議会にしたらどうですか。

互野利夫議員 住民の声を行政に届けることが役割だと思っており、執行に対して監視をしていくということが議会の務めだと思っております。数が多ければ住民の皆さんの声が、執行側に対して反映できると思っております。ただ議員報酬を増やし定数を減らすというよりも一定程度の議員は必要と思っております。

高橋克徳議員 定数15名ですが、この町の規模からいうと若干多いような気もしますが、飛び地の合併で、その部分を話し合いました。報酬のアップは報酬審議会で審議されますが、議論を重ねていきたいと思えます。**寺越哲夫議員** 若い人が出られる環境づくりというのを私たちも考えていかなければいけないと思えます。議員定数にしても多いという声もありますが、それぐらいはいた方がよいのではないかとこの声もあります。決して、日高町議会が多いという訳ではなく、これからの、議論の余地はあると思っております。

白石典昭議員 議員の定数問題についても削減しようと思えば、削減は可能だと思います。

小園暁子議員 定数に関しては、私も自分が議員になる前に感じていたことと、中に入ってみて感じたことと若干違いはあります。ある程度減らすことはできるだろうと思えます。

工藤守弘議員 若手議員については、これは全国的な問題で、議員報酬を上げても難しい問題だと思います。そこで、女性の方々に多く参加していただくのが良いのかと思います。若手の人は、仕事を持っていますので、なかなかそれは難しいと思えます。

北海道胆振東部地震

質問 胆振東部地震を胆振東部日高西部地震というような命名の仕方ができなかつたのでしょうか。**高橋克徳議員** 地震の命名は、気象庁がおこなっています。(左記表参照)

よって、平成30年度胆振東部地震とされています。

※気象庁ホームページ抜粋

◆地震【名称を定める基準】

ア) 地震の規模が大きい場合

陸域：マグニチュード7.0以上かつ 最大震度5以上

海域：マグニチュード7.5以上であり最大震度5以上または津波の高さ2m以上

イ) 顕著な被害が発生した場合

・全壊家屋100棟程度以上の家屋被害 ・相当の人的被害など

ウ) 群発地震で被害が大きかった場合等

◆地震【名称の付け方】

原則として、(元号年)+(地震情報に用いる地域名)+(地震)となります。

JR日高線

質問 日高線は、苫小牧から様似まで。ところが、その日高線廃線協議には、苫小牧市、厚真町、むかわ町は、なぜ入っていないのですか。

眞壁悦夫議員 日高町を含めた7町が町長会議をやつて3つの選択で、方針を決めようとしています。日高町長が言っていますように乗車密度が、実は200名以上あったということで鶴川と苫小牧の線に加えてほしいと、日高門別駅までの要求はしております。これについては、苫小牧も胆振の各首長さんたちにも訴えております。この過程で一緒に組織を作ろうという話もあります。決してそれを排除している訳ではありません。

町議会の日程

質問 議会の日程は、そのように町民へお知らせしていますか。

互野利夫議員 議会日程は広報でお知らせしています。

定例議会の3、6、9、12月の議会については事前に前号の広報でお知らせをしております。ただ、今回は、災害により、事前にお知らせすることができませんでした。ご理解をいただきたいと思います。

なお、今後広報広聴委員会で検討してみたいと思います。

議会7月会議の賛否での 反対理由

質問 議会、だよりを見ますと議案等の賛否一覧表が掲載されています。7月の会議で、門別わかば保育所、もんべつ児童館、この工事の一部変更、請負契約についての議案が出ております。3名の方が反対されていますが、その理由をお伺いしたいと思います。

神保一哉議員 新聞報道等で経緯はご承知かと思いますが、門別わかば保育所等の改築工事において、請負業者による不適切な残土処理の不正がありました。その後、町は改めて、新たな残土置場を指定し運送費等

の経費を増額補正予算として提出してきました。しかし、本来はペナルティーの意味も含め減額補正が筋であり、不正問題の後に、現実にはあり得ないと考えて補正予算に反対の立場をとりました。

菊地日出夫議員 私も不適切な残土処理が「あつた」と思います。本来は、その運んだ車代とか砂利代から全部工事費から引くべきだと私は思っていたのです。工事として、これだけ足りないから追加してくれと言うなら解るけれども、それは、もう処分を受けたから、いいのだということに私はならないという立場で反対しました。

互野利夫議員 私は、その賛否に加わりませんでした。理由は、この工事については共同企業体で行っている事業でした。一方の事業者の方が不正を働いたということで、指名停止を受けたということ。その指名停止の期間中にこの工事変更契約が出てきたということ、共同企業体のことも

ありますので、これに賛否を示すわけにはならないだろうという私の判断で退室しました。

門別稻荷神社

質問 門別稻荷神社の正面の鳥居が地震により損壊しました。維持管理は、門別本町の7町内会で連合会を組織し管理しています。非常に危険な状態になっていたので、危険を防止しなければと神社維持員14名で神社の鳥居、石灯籠を応急的に復旧したところです。完全復旧していませんので、どんな形でもいいので、ご協力いただけないですか。

高橋克徳議員 私たちも研究はしますが、どういう方法というのを今ここでとらりませんので、今後の課題としていい案があれば勉強したいと思います。

白石典昭議員 私なりに最大限努力して、何らかの方法で手当てをしてもらえるような話をしてみたいと思います。

富川会場

平成30年11月16日開催

災害時の状況

質問 議員の皆さんは被災された地域を回りましたか。何人かは回っていることを聞きましたが、あまり声を掛けて回らなかったと思います。すがいかでしようか。

真壁悦夫議員 皆様の事を心配して、議員は色々な形で頑張っていたと思います。

質問 富川西の避難所がある日突然閉鎖され、トイレの問題で水くらしまで遠くて悲惨な目にありました。手も差し伸べられないので、日高町に安心して生活できるかなと思いました。

真壁悦夫議員 そのような実態を踏まえまして、町も災害についての反省を終わっていないことから、もう少し詳しく聞きとり、反映していきたいと思います。

質問 富川には33の町内会があり、自主防災組織が60%くらい組織されていますが、今回の地震で実際に機能したか、しなかつたか、

あると思います。日高町として初めての大きな災害でしたので、この機に反省しなければいけないと思います。

真壁悦夫議員 自主防災組織が機能したか、また、一番大事なインフラが止まってしまった状況での対策等の検証も必要だと思います。

質問 富川南に住んでいます。非常に川、海に近い一部浸水区域があります。高齢者の方も多い地域です。旧富川スキー場跡を避難路として草刈りを行い、自主防災組織で避難訓練も行っていきます。この避難路が良いか。また、富川全体の避難路をどうしたら良いのか議会の考え方を伺います。

梅木聡議員 富川南における避難路の確保は、高校坂、球場横避難路の中間に、高齢者が多いことを考えれば必要と考えます。富川全体計画も、まずは避難路を優先的に整備し、自主防災組織で高齢者等の避難について、検討するよう進めていかなければと考えています。

質問 避難された方が、こ

高齢者が多いのが実態と思
いますので、段ボールベッ
ドなど、用意すべきではな
かったでしょうか。また、
色々住民の方から意見を聞
き対策を組むべきと思つて
おり皆様に提案します。

佐藤はなえ議員 段ボール
ベッドの話もありましたが、
その後、すぐ避難解除にな
りましたので、用意はされ
ませんでした。避難所の状
況について、把握する必要
があり、教訓にしていき

質問 防災無線が全く聞こ
えなかった。多くの人が聞
こえなかったと思いますの
で少し検討して頂けないで
しょうか。

梅木 聡議員 デジタル化
によつて、ますます聞こえ
ないような感じもしますの
で、これから、その原因な
ど調査していきます。

質問 各避難所での、受け
入れ体制で、食料の備蓄等
現在の管理状況は。
佐藤剛男議員 避難所全
てには、確保していません
ので、今後の課題となります。

いと思つています。

質問 北海道沿岸を襲う大
震災が起きた場合、浜に近
い役場、町立病院の中枢機
関が崩壊してしまうと思ひ
ますが、例えば高台に移動
するとか、どのように検討
していますか。

工藤守弘議員 役場とか町
立病院など町の中核につい
て、役場は町民センターが
機能するような方法を行政
の方とはとつております。病
院については、3階に避難
する体制で、考えていると
思つています。

真壁悦夫議員 議員も問題
意識をもつて、全体的な巨
大津波に対応できるよう、
問題の整理など議論しな

災害復旧

ればいけないと思ひます。

質問 中央スポーツホール
が被災してゲートボールが
できない。富川テニスコー
トなどで、テント等簡易的
な屋根を付けるなりして、
ゲートボールが楽しめるよ
うできないでしょうか。

工藤守弘議員 中央スポー
ツホールは、地割れ、地盤

沈下、建物自体のゆがみな
どあり、安全に使用してい
ただくために専門的な調査
が必要で、再開にはまだ時
間が掛かるということです。
他の被災した施設もありま

す。

イベント開催

質問 富川地区のイベント
がなくなつた。日高町を明
るくするために、官民が協
力しながら町民の声を聞い
てイベントを開催できない
のか検討していただきたい。

神保一哉議員 イベント開
催がすべてではないと思ひ
ますが、具体的な取り組み
を考えていきたいと思つて
おりますので、お時間をく
ださい。

JR日高線問題

質問 日高線についてどの
ように考えますか

真壁悦夫議員 町長会議で
は論点を3つに絞り協議さ
れている。各自治体として
また結論は出てはいません
が、全線復旧を基本に、日
高町としては最低日高門別
駅までは復旧を要望するこ
ととしています。

子どもの貧困・教職員超 過勤務の実態

す。

質問 子供の貧困をめぐる
問題は議会で論議されまし
たか。また、教員の超過勤
務に係る実態調査までして、
教育委員会でも解消する方途
を分ければ教えてください。
真壁悦夫議員 貧困の実態
を町で調査するように要望
しています。家庭生活を詳
しく調査しないと貧困の実
態が出てこないことから、
今後も継続していきたいと
思ひます。

工藤守弘議員 教職員関係
の解消につきましては、パ
ソコンの導入・普通教室に
投影機・ICT機器の整備・
部活動外部コーチ・学校閉
庁日の設定・タイムレコー
ダー導入による勤務時間の
実態把握など、若干ですけ
れど取り組んでいます。

ご覧になっていますか？

身近な場所に置いて、読み返しましょう！



町への質問・意見

日高会場

平成30年11月12日開催

創生会議

質問 日高地区創生会議について、現在どうなっていますか。

地域経済課 「日高地区創生会議」の名称ではなく、「小さな拠点づくり住民会議」のことかと思われま

す。小さな拠点づくり住民会議は、適宜必要に応じて会議を開催しております。

厚賀会場

平成30年11月13日開催

避難所の確保

質問 厚賀会館は避難所になっていますが、天井が落ちて使えない状態です。何度も、天井が落ちてい

管財建築課 厚賀会館多目的集会ホールは、天井の一部が剥落し、現在使用中

止しております。町民の皆様には大変ご不便をお掛けしております。この施設は、地震による被害が度々起きており、耐震化を含め復旧工法等について種々検討いたしました

が、原形復旧工事を年度内に発注する予定

でありま

す。なお、天井材の耐震化及び高台への移設

につきま

しては、多額の費用が必要となりま

すことか

ら、対応について課題を整理してまい

ります。

避難路の確保

質問 津波が来た時の避難路、神社の境内に避難しようという話はしているが、地震のときに土砂崩れの危険性があります。火葬場に行く道は、多少の大雨と地震が重なっても避難できると思うので、そこに避難階段をつけてもらおうと山へ逃げる道ができるのですが。

(八幡神社付近)

総務課 町としましては、避難所である菖蒲公園に抜

ける町道を新規に整備し避難経路の短縮を行ったほか、八幡神社への避難路についても整備等を行っております。町全体の避難路整備を進める中で、今後課題を整理してまいります。

行政と町民の懇談の場を

要望 今度、町長がかわつたので、もつと人前に出てほしい。課長クラスも、出席して、町民に向き合う機会がほしいです。

企画財政課 現在、門別・日高兩地区におきまして、年1回各自治会や町内会からのご意見・ご要望に対し、町長、副町長及び関係課長と各自治会・町内会の代表者との懇談会を開催しているところ

です。また、この度の北海道胆振東部地震など各地域で説明が必要な案件につきましては、その都度説明会などを開催させていただいてるところ

砂防ダムの設置を

要望 厚賀は、大水が出るたびに、市街地半分が水没してしま

うのです。砂防ダムのかさ上げが必要

です。本当は一番水の出るところに砂防ダムがない。強く要望

します。

経済観光課 厚賀地区の砂防ダム要望箇所は、国有林内のため日高北部森林管理署に現地の状況の確認をお願いしました。森林管理署からは、現在設置されている治山ダムは一度嵩上げを

しているため、過度な力が加

わることによる再度の嵩上げは困難との回答であ

ったので、嵩上げは難しいと思

われます。

また、治山ダムの設置されていない箇所については、森林管理署から状況をみて、実施に向けて問題を整理し、検討を進めていきたいとの回答がありました。

学校教育の中にスキー学習を

要望 学校教育の中に、スキー学習を入れるよう、要望

します。

管理課 体育の授業内容については、各学校において

学習指導要領に基づき、それぞれの地域の特徴を生かして決められております。また、特別活動の行事等につきましても各学校で決定されております。今後も授業内容や特別活動の行事等については各学校で決定するものであり、決定された内容につきましては教育委員会として支援してまいります。

厚賀農協の通学路改善

要望 厚賀の農協の横の小学生の通学路が危険なので、早く改善確保してください。建設課 町道厚賀22号線

の要望箇所は、歩道を含めた道路整備を計画済みであり、実施に向けて現在、土地所有者や関係機関と協議を進

めているところです。日高自動車道の開通までには完成しな

かったため、現在、車道路肩部に歩道部分を確保することや車道に段差のあるランプを設置するなどの安全対策を施しております

のでご理解ください。

富川会場

平成30年11月16日開催

町内会の高齢化問題を

要望 高齢化が進んで、町内にとつては、町内会活動が難しくなってきた。公営住宅入居希望者で、若い人がいるのであれば、その入居を優先する考え等を要望します。

管財建築課 現在、公営住宅等の入居世帯のうち、半数以上で、世帯主が65歳以上の世帯となり、住宅の維持管理等においても、高齢化への対応が、課題となっております。公営住宅等の入居者は、住宅に困窮する度合いの高い者から、決定することとなり、子育て世帯や高齢者、障がい者などは、住宅の確保に、特に配慮を要するものと、考えております。現在のところ、子育て世帯等に、限定した公募や優先入居は、行っておりませんが、建替事業等において、団地ごとに、複

数の住戸型式（1LDK、2LDK、3LDK）を整備し、年齢構成のバランスを図っております。

胆振東部地震

質問 ボランティアは、なぜ入らなかつたのですか。ボランティアの方達に対する対応、お断りしたと聞いていたが本当ですか。

子育て福祉課 ボランティア活動については、避難所での炊き出しや、災害ごみの分別・搬出、被災者の生活支援などで、様々な団体、個人により行われました。日高町社会福祉協議会でも、自治会連絡協議会と連携し、ボランティアのニーズ調査を行い、合わせて、ボランティアへの参加募集をし、活動を行いました。お尋ねのお断りの部分は、被災直後のボランティアの申出内容が問合せのあつた時点では、マッチする需要がなく必要となつた時に、お願いする対応をとつたものかと、推測されます。

また、ボランティアセンター設置には、受入れ体制

をとるために、どういった内容で、どれだけの人数が必要かなどの、把握が必要となりま

アンケートの結果

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
(結果内容を精査の上、一部を抜粋して掲載します。)

町民と議員の懇談会参加者 52人 うちアンケート回答者 49人
(富川20人、厚賀10人 門別6人、日高16人)

Q町民と議員の懇談会に参加しての感想

ア たいへんよい 14人 イ よい 19人 ウ ふつう 12人
エ わるい 1人 オ とてもわるい 0人
カ 無回答 2人

- ・毎回参加しておりますが、本日の参集者は一番少数であつたような気がいたしました。
- ・新議員4人も居るのに参集者が少なかった。残念に思った。
- ・議員さん達が具体的に動いてくれるきっかけとなつたのが良い。
- ・ものを生かしていく、人を生かしていく、その視点を大切にしていきたい。
- ・議員に問題意識が少ない。
- ・活発な意見が出され有意義な懇談会でした。
- ・今後とも、又この様な懇談にぜひ参加したいです。
- ・フリーの形は大変よいと思います。時間が足りなかった。

Q議会だよりを読んでの感想

ア 読みやすい 24人 イ ふつう 21人
ウ 読みにくい 1人 エ 無回答 2人

・議会だよりの中で、議員間の議論内容が載せられたら良い。

Q意見、要望

- ・町民から寄せられた問題は、次々と解決して頂きたいです。
- ・各地区の問題点を順位を決めて議会として町行政に要望し、予算化を早める努力をしてほしい。
- ・回数を増加した方が良いと思います。
- ・その他として、合同墓地の件、これから話題にしてほしい。

編集後記

議会改革の大きな取り組みとして、「議会報告会」を平成27年から始め4年目、町民と議員が身近に交流する場として、参加者が発言しやすいように円卓方式でおこなってみました。

しかし、参加者数は1年目が105人、2年目が78人、3年目が61人で、今回は52人と減っており、新たな視点で、この問題を解決し、より町民が、参加意欲をかきたてられる、参加意欲を感じる「町民と議員の懇談会」のあり方をさらに追究する課題があると感じています。

発行	北海道日高町議会		
発行日	平成31年2月21日		
編集	広報広聴常任委員会		
	真壁 悦夫	梅木 聡	
	佐藤 はなえ	互野 利夫	
	工藤 守弘	高橋 克徳	
	佐藤 則男	白石 典昭	